



WORKWITHPLUS
FOR NATIVE MOBILE

リリースノート

バージョン:	7
更新日:	2021 年 3 月 3 日
互換性:	GeneXus 17



WorkWithPlus for Native Mobile 7	2
新機能	3
新しいデザイン	3
Simple E-Commerce デザイン	3
Colorful デザイン	5
新しいテンプレートと Stencil	7
新しくなったデザイン システム ウィザード	8
事前定義済みデザインの選択およびアプリケーションの作成:	8
デザインのカスタマイズ:	10
優れた階層エディター	13
アイコンフォントの追加	13
アニメーションの追加	14
スタイル付きコントロールの追加	15
事前定義済みパネルの効果	15
エディターのプロパティの適用	15
自動化	17
グローバル コード ブロック	17
採用方法	18
アップグレード	19
WorkWithPlus for Native Mobile 7 Upgrade #0	19
Upgrade #0.1	19
Upgrade #0.2	20
Upgrade #0.3	20



WorkWithPlus for Native Mobile 7

WorkWithPlus for Native Mobile 7 は、以前は SmartDevicesPlus と呼ばれていた **WorkWithPlus for Native Mobile** の最新バージョンです。

2020 年 12 月 15 日にリリースされました。

GeneXus 17 で利用可能です。

WorkWithPlus for Native Mobile 7 は、最新の GeneXus の機能と技術トレンドを適用することで、驚くべき UX を備えたパワフルなモバイルアプリケーションの開発をさらにシンプルにします。

この新バージョンでは、新しい既定デザインを使用できる一方、「デザイン システム ウィザード」を使用してデザインをカスタマイズする柔軟性を大幅に強化できます。

強力で新しいユーザーコントロールと機能を利用して、素晴らしい画面を作成できます。また、GeneXus での開発方法をさらにシンプルにすることで、開発エクスペリエンスを向上させ続けます。



新機能

新しいデザイン

WorkWithPlus for Native Mobile には、すぐに使えるレイアウトが備わっており、ゼロから素晴らしいアプリを簡単に作成できるよう、新しいデザインが含まれています。次のデザインは、モバイルの最新トレンドに基づいて作成されています:

- Simple E-Commerce デザイン
- Colorful デザイン

また、現在のデザインの一部では、「**サンプルのショッピングカート管理**」という新機能をサポートしています。

Simple E-Commerce デザイン

マテリアルデザインの傾向を踏襲したデザインで、要所要所 (アプリケーションバーやアクションなど) にのみベースカラーを使用しています。

このデザインでは、既定で「サンプルのカート機能」が作成され、さらに E-Commerce アプリケーションに関連するテンプレートとレイアウトが追加されます。

このデザインではダークモードがサポートされません。

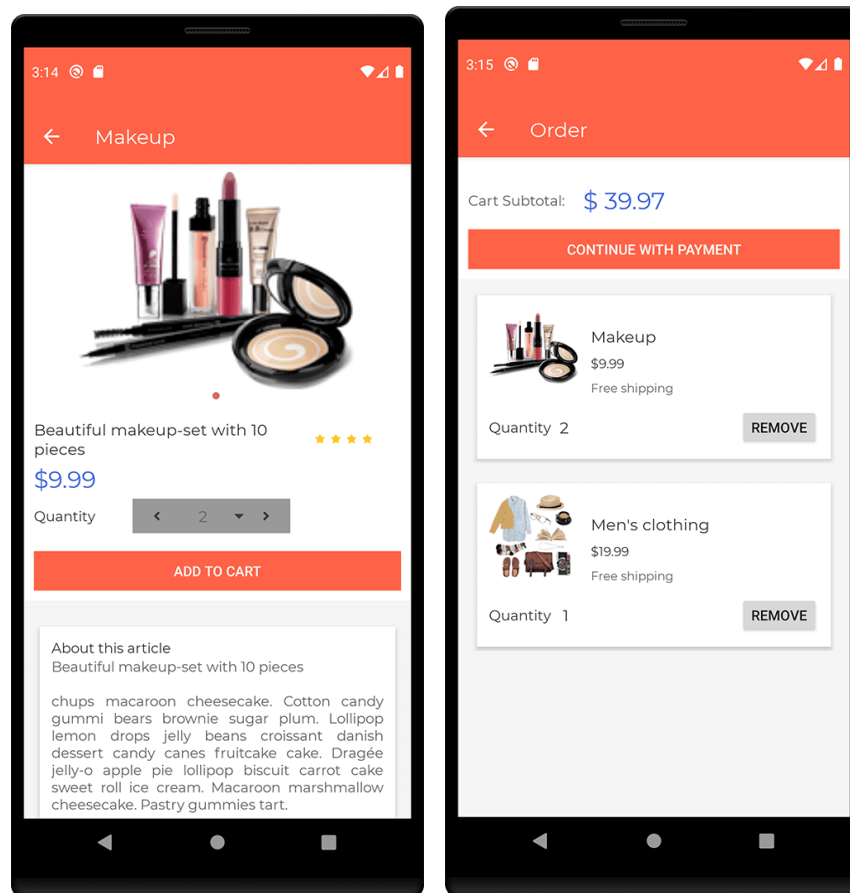


このデザインでは、既定で次の設定を使用します：

- カラーパレット: Tomato、ライトスタイル
- ホーム: ホームパネルはショッピング、タブを使用、アプリケーションバーを常に表示
- オンボーディングは有効、サンプルのショッピングカート/チェックアウト機能を追加
- メニュー: スライドメニューなし
- セキュリティ: 背景付きログイン: ログ付き登録
- フィールドのデザイン: ラベル位置は [ラベルを左に、値を右に]、データセクションは立体的なカード、編集フィールドは囲み線付き

サンプル:





Colorful デザイン

マテリアルデザインの傾向を踏襲したデザインで、主要エレメント (アプリケーションバー、アクション、アプリケーション背景) にベースカラーを使用しています。

このデザインではダークモードがサポートされません。

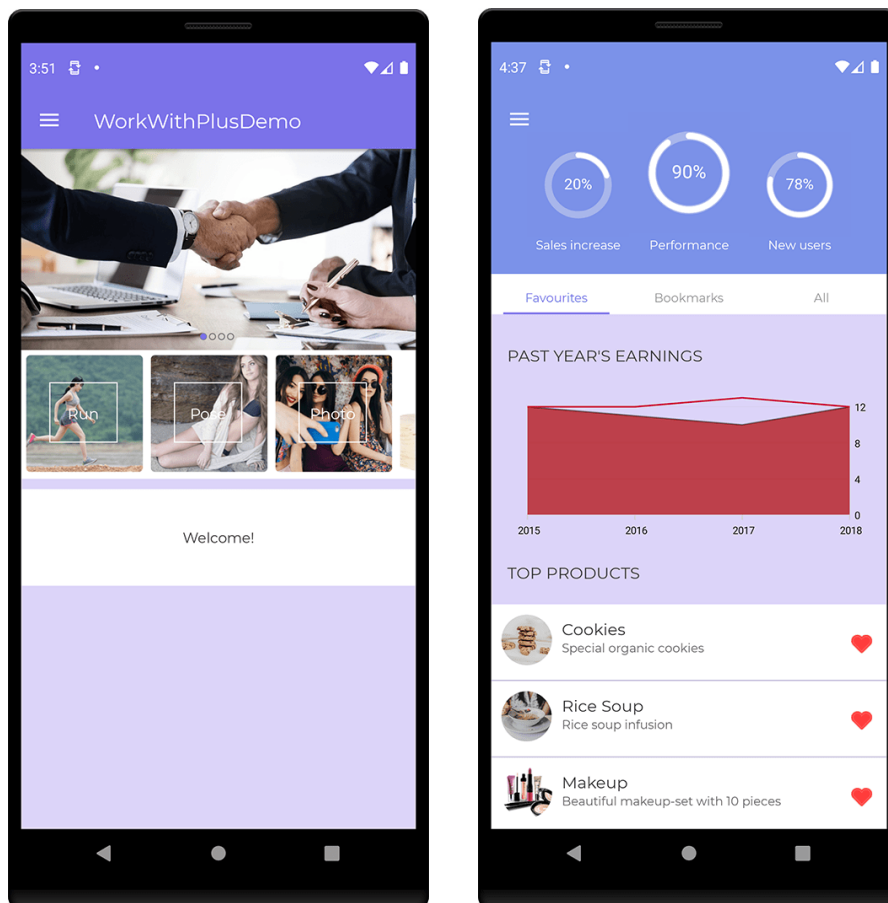
このデザインでは、既定で次の設定を使用します：

- カラーパレット: Purple、ライトスタイル
- ホーム: ホームパネルはバナーとカルーセル、アプリケーションバーを常に表示、タブなし



- オンボーディングは有効
- メニュー: ユーザー情報とバナー付きメニュー
- セキュリティ: ロゴおよび背景付きログイン: ロゴ付き登録
- フィールドのデザイン: フィールドとラベルの配置は [プラットフォームの既定を使用]、データセクションはフラットに生成、編集フィールドは下線付き

サンプル:





新しいテンプレートと Stencil

WorkWithPlus for Native Mobile 7 には、すべてのデザインで利用可能な新しいテンプレートと Stencil が含まれています。

Home テンプレート:

- E-Commerce 用ショッピングカート

List テンプレート:

- ストーリー付きソーシャルフィード
- ソーシャルストーリーが表示されるダイナミックなレイアウトカード

Other テンプレート:

- ソーシャルストーリー

Stencil:

- サブタイトル付きの角丸画像 (ストーリーバッジ)
- ソーシャルストーリー



新しくなったデザイン システム ウィザード

審美性と機能性の両方において重要な変更がデザイン システム ウィザードに加えられました。

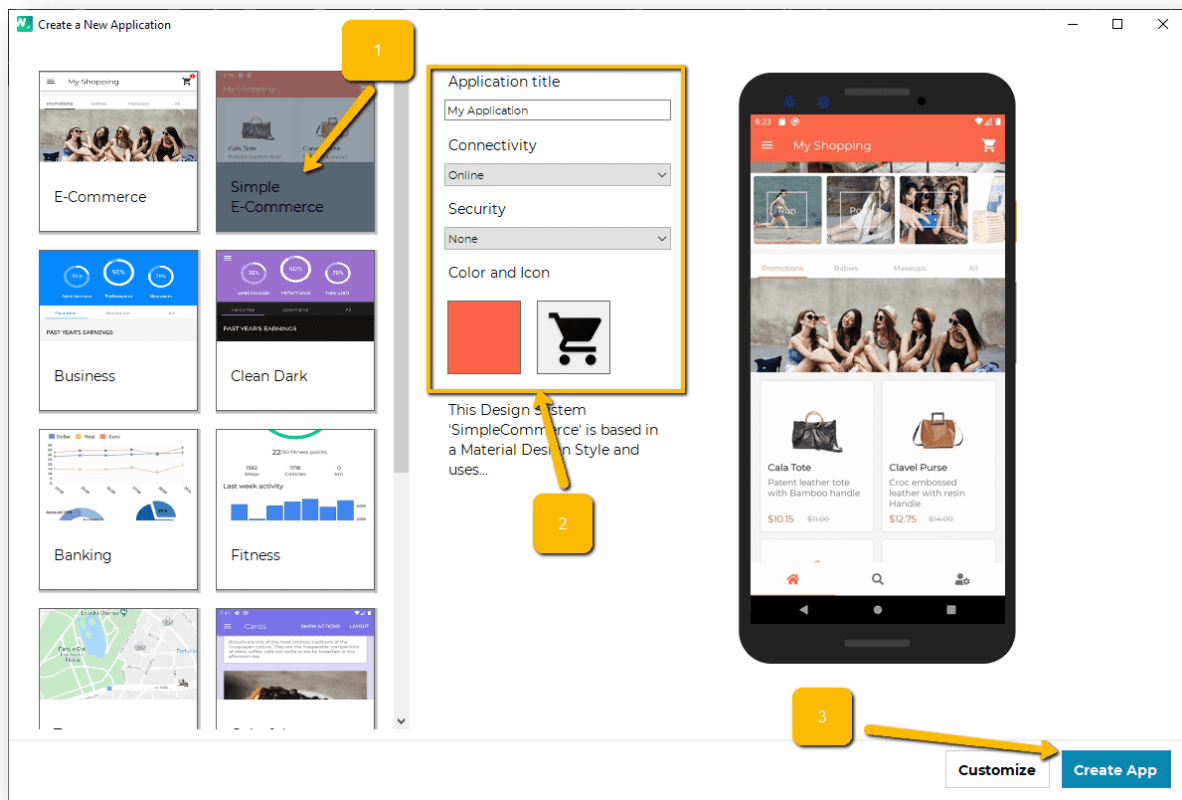
この変更は、アプリの作成プロセスをより簡単にするためのものです。

事前定義済みデザインの選択およびアプリケーションの作成:

デザイン システム ウィザードに加えられた大きな変更点の 1 つは、「クイックスタート」ステップの導入です。事前定義済みデザインから選択し、カスタマイズプロセスを最後まで経ることなくアプリケーションを作成できます。

次の手順だけです:

1. デザインを選択する
2. アプリケーションの基本情報を入力する
3. [アプリを作成] ボタンをクリックする



デザインを選択するたびに短いビデオが表示され、選択したデザインの主な外観と操作感が示されます。ビデオでは再生位置の変更や任意の時点での一時停止が可能です。

アプリケーション情報はアプリケーションの作成後に手動で変更することもできますが、必要な情報は入力しておくことを強くお勧めします：

- アプリケーションのタイトル
- 接続
- セキュリティ
- カラーパレット
- アプリケーションのアイコン



デザインのカスタマイズ:

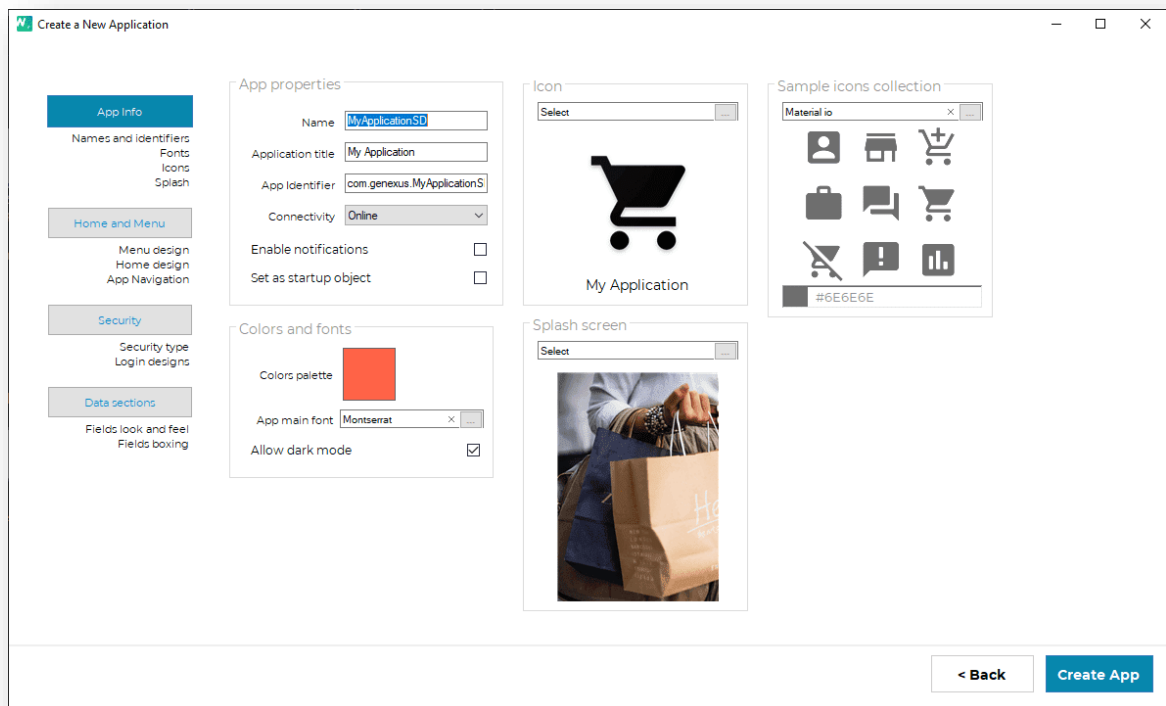
事前定義済みデザインを変更する場合、または単にインポートされる正確な構成を確認する場合は、[カスタマイズ] オプションを選択します。

カテゴリのリストが表示され、カテゴリごとに関連するパラメーターを確認または変更できます。

必要に応じてカテゴリ間を移動できます。カスタマイズを終えたら、[アプリを作成] をクリックします。

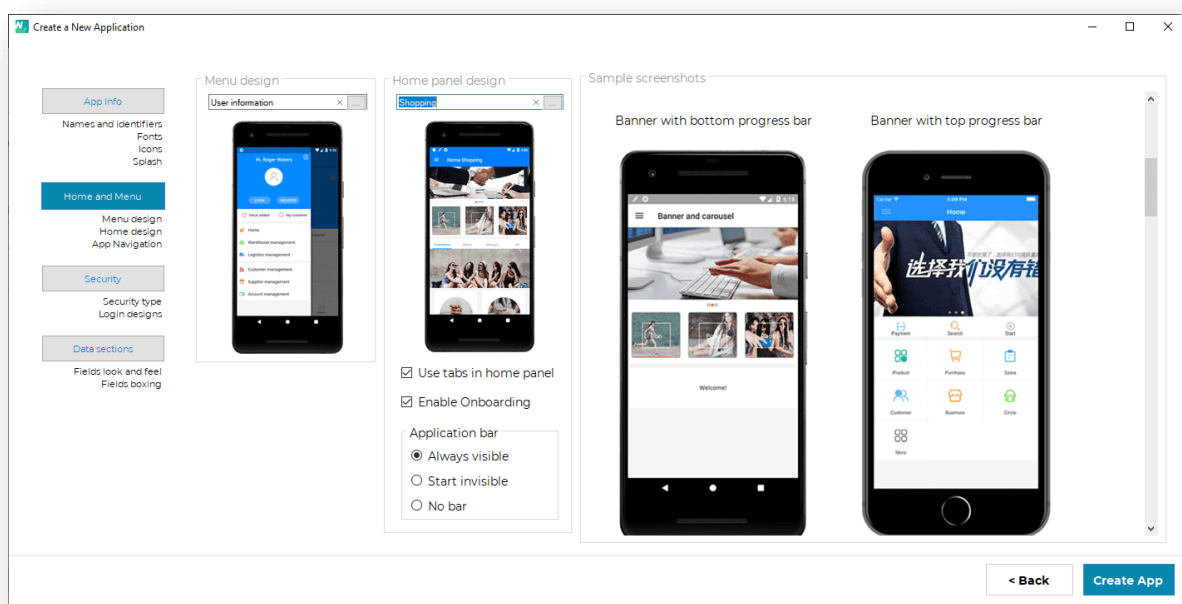
- **[アプリの基本情報]**

このステップでは、オブジェクト名、アプリケーションのタイトル、カラーパレット、フォント、アイコンなど、アプリケーションの基本情報を変更できます。



• [ホームおよびメニュー]

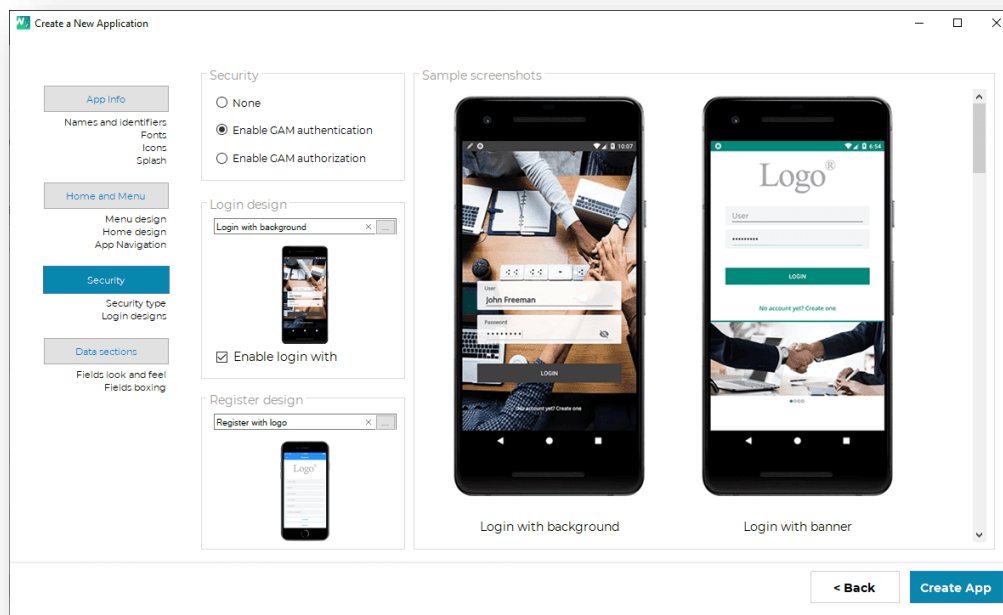
このステップでは、タブの使用、オンボーディングなど、メニューとホームのデザインを変更できます。





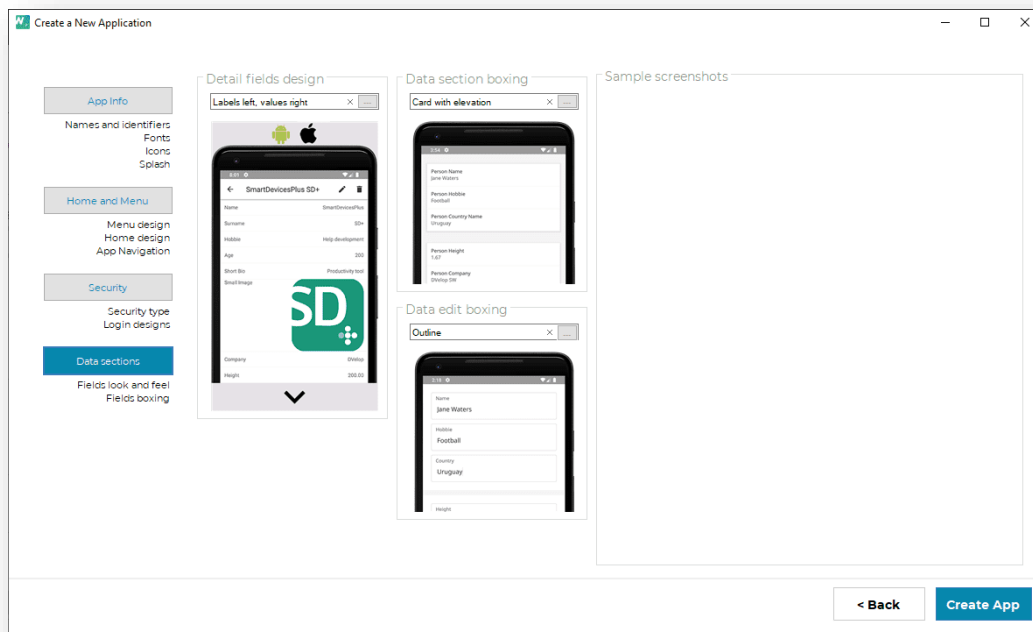
• [セキュリティ]

このステップでは、セキュリティレベル、ログインやユーザー登録のデザインを変更できます。



• [データセクション]

このステップでは、フィールドやセクションのボックスなど、生成されたデータフィールドの外観と操作感を変更できます。



優れた階層エディター

WorkWithPlus for Native Mobile 7 では、アプリケーション開発を改善するために、階層エディターに一連の機能が導入されました。

アイコンフォントの追加

階層エディターを使用して、任意のパネルにアイコンフォントを含めることができるようになりました。アイコンフォントはベクトル形式のアイコンで、通常の.png/.jpeg やベクトル形式 (.svg) などではなくフォントを使用して配布されます。



利用可能なアイコン フォント ライブラリは多数あり、その多くが無料です。
WorkWithPlus for Native Mobile 7 では2つのライブラリを含めることができます:

- [Font Awesome]
- [Material Icons]

アイコンフォントを追加するには、階層エディターでアイコンを追加するテーブルを右クリックし、[追加] -> [アイコンフォント] を選択してアイコンだけを含めるか、または [追加] -> [アイコン フォント アクション] を選択します。

アニメーションの追加

このオプションを使用すると、アニメーション化されたエレメントをアプリケーションに含めることができます。

次のオプションを選択できます:

- Lottie アニメーション: テーマで利用可能な Lottie アニメーションはすべて利用できます。
- アニメーション化されたカスタムエレメント: 操作が可能なアニメーション化されたカスタムエレメントを利用できます。



スタイル付きコントロールの追加

このオプションを使用すると、事前定義済みのスタイルを使用してコントロールを追加できます。

事前定義済みパネルの効果

テーマにいくつかの事前定義済みクラスが追加されました。これらは、任意のパネルの「Enter effect」を変更するために使用できます。

- Fade: フェードイン/アウト効果を追加します。
- PopupFade: ポップアップパネルにフェードイン/アウト効果を追加します。
- SlideDown: パネルが上から表示されます。
- SlideDownFade: パネルが上から表示されますが、フェードアウト効果で消えます。
- SlideLeft: パネルが右から表示されます。
- SlideRight: パネルが左から表示されます。

これらの効果を使用するときは、パネルのフォームクラスを割り当てる必要があります。

エディターのプロパティの適用

以前のバージョンでは、[Apply WorkWithPlus for Native Mobile on save] というプロパティをオフにすることができました。その場合、階層エディターで使用されているプロパティ（必須、可視、アイコンフォントなど）は適用されませんで



した。これらのプロパティのいずれかを適用する場合は、パネルを保存する前にプロパティをオンに戻す必要がありました。

このバージョンでは、自動適用をオフにしたまま、いつでも手動でエディターのプロパティを適用できるようになりました。



自動化

このバージョンでは、任意の GeneXus ナレッジベースにおける自動化を改善するために、コード生成ユーティリティに改良をいくつか加えました。

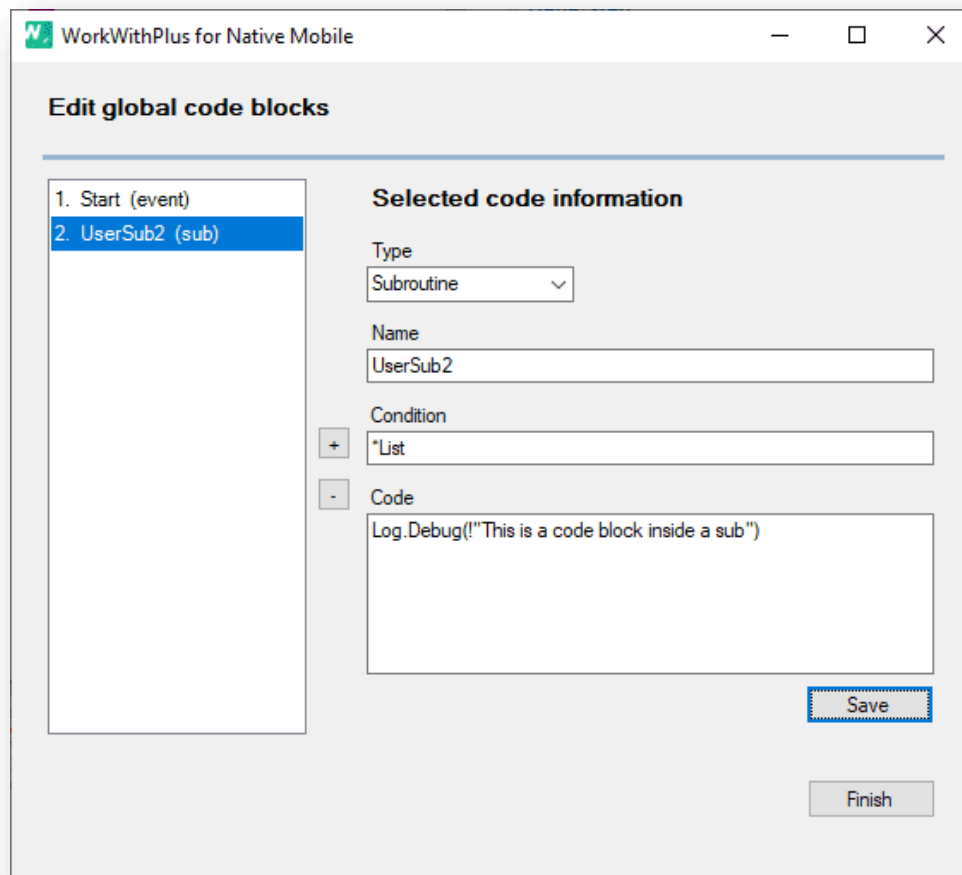
- エディターのプロパティをオンデマンドで適用する機能の追加
- グローバル コード ブロック

グローバル コード ブロック

グローバル コード ブロックを使用すると、コードブロック条件を満たす任意のパネルまたは WorkWithDevices に適用されるコードの一部分 (ブロック) を定義できます。

グローバル コード ブロックを定義または編集するには、GeneXus の [設定] -> **[WorkWithPlus for Native Mobile] -> [Preferences] に移動し、[Code blocks] を選択します。**

任意のコードブロックを追加、削除、編集できる**グローバル コード ブロックのエディター**が表示されます。



採用方法

新しいデザイン、テンプレート、Stencil などの一部の **WorkWithPlus for Native Mobile 7** の機能では、デザイン システム ウィザードの完全なインポートが必要な場合があります。その場合、新しいアプリケーション (GeneXus メインオブジェクト) の作成が必要になります。

アイコンフォント、アニメーション、グローバル コード ブロックなどのその他の機能は、現在のデザインを変更せずに使用できます。



アップグレード

WorkWithPlus for Native Mobile 7 の初期リリース後、以下のアップグレードがリリースされました。

WorkWithPlus for Native Mobile 7 Upgrade #0

Upgrade #0.1

次の問題が解決されました：

「Beta」テキストの削除

セットアップと GeneXus エクステンションマネージャに、「Beta」というテキストが表示されていました。

グローバルコードブロックエディター

新しいコードブロックが正しく保存されない問題が解決されました。

「ソーシャルフィード」テンプレートのアクション

Stencil に問題があり、「ソーシャルフィード」テンプレートで各フィード項目の関連アクションが表示されないことがありました。この動作が発生しないようにするためにソースコードが追加されました。



「Banking」デザイン選択時のエラー

リソースファイルに問題があり、「Banking」デザインが選択されるときにエラーが発生していました。

Upgrade #0.2

次の問題が解決されました：

GeneXus 17 Upgrade 2 の互換性

デザイン システム ウィザードで選択したデザインを作成できないという問題がありました。

翻訳の追加

新機能およびテキストの日本語の翻訳が追加されました。

ユーザーコントロールのデスク립ションの更新

一部のユーザーコントロールのデスク립ションが、新しい製品ブランドに合わせて更新されました。

Upgrade #0.3

次の問題が解決されました：



Java 環境でのカート機能使用時のエラー (GeneXus 17 Upgrade 2 使用)

GeneXus SDT に問題があり、カートのサンプル機能を使用するときにエラーが発生していました。このサンプルは、GeneXus 17 Upgrade 2 の Java 環境で動作するように変更されました。

デザイン システム ウィザードにおける日本語レイアウトの問題

日本語のデザイン システム ウィザードで一部のラベルが途切れて表示されていました。ウィザードのいくつかのステップでラベルの表示が修正され、レイアウトが若干変更されました。

セットアップの不適切な「アップグレード番号」の表示

セットアッププログラムで正しくない「アップグレード番号」が表示されていました。正しいアップグレード番号が「Upgrade 0.2」のときに「Upgrade 2」と表示されていました。

セットアップの「アップグレード」および「ビルド」番号の表示

アップグレードやビルド番号など、インストールされているバージョンを正確に表示するようにセットアップが変更されました。

デザイン概要の表示の誤り

デザイン システム ウィザードで各デザインの正しい概要が表示されず、代わりにサンプルのテキストが表示されていました。

